

令和6年度第2回朝日町総合教育会議 会議録

令和6年6月3日（月曜日）

午後13時30分から14時50分

エコミュージアムコアセンター創遊館会議室

出席者 朝日町長 鈴木 浩幸
朝日町教育委員会
教育長 堀 俊一
委員 五十嵐義一
委員 井上 幸弘
委員 橋間 博美
委員 海野 睦

職務のため出席した者の職氏名

教育文化課長 伊藤 淳
主幹兼指導主事 高橋 昭彦
課長補佐兼学校教育係長 菊地早百合
主 査 佐久間 淳
指導主事 齊藤 絵里
生涯学習係長 白田 淳

1. 開 会

課長の進行及び開会宣言

2. あいさつ

鈴木 浩幸 朝日町長 本日の会議で候補地の決定となる。また、基本計画（案）の検討についても説明がある。丁寧に進めていきたい。

堀 俊一 教育長 5月30日の準備委員会で委員会としての候補地案を決定した。本日、町としての方針を決める重要な会議となる。

3. 協議事項

伊藤課長より会議の招集者である町長を議長とすることを確認し、了承を得る。

議長（鈴木町長）「（1）朝日町立義務教育学校建設予定候補地について」に関し、説明を求めた。

→資料に基づき、内容を説明

五十嵐 前回の会議でも話したとおり。この案に異論なし。

井 上 異論なし。

伊 藤 異論なし。

橋 間 異論なし。

教育長 多くの人の考えが入っている準備委員会の決定を受け止めたい。

町 長 緑が丘公園北側の農地を候補地とすることを決定する。

議長（鈴木町長）「(2) 基本計画（案）について」に関し、説明を求めた。

→資料に基づき、内容を説明

- 町長 準備委員会でこのようにまとめたのか。
- 佐久間 同じ資料で説明し、意見をもらった段階である。
- 井上 ワクワクしてくる内容だ。このような学校に入りたいと思う。
柔軟性・可変性についてよくわからない部分がある。どのようなイメージか。また、教科教室は視察した学校にはあったのか。子供が移動するメリットは何か。クラスとして集団づくりはうまくいくのか。
- 佐久間 可変性について、具体的な構想は未定だが、改修できないコンクリートの壁などではなく改修に対応できるものを考えている。これからの設計で具体的になっていく。
- 伊藤 教科教室については、大熊町学び舎ゆめの森、新庄市の学校が教科教室を採用している。これまでは施設面を中心に視察してきた。これからソフト面の視察も進めて、メリット・デメリットを整理していく。直近では葉山中学校を視察予定。
- 教育長 集団づくりについて。葉山中は“葉山方式”として教科教室を採用している。当時の生徒指導面も考慮した方法だった。今の子供たちを考えると、昔のような生徒指導ではないが、朝日の子供に合った方法を考えていかなければならない。
10分間の移動時間は、はじめは大変さがあるが、子供たちは慣れる。その中で横のつながりが生まれて友達同士で支え合っている。義務教育学校ではその姿を下の学年が見て縦のつながりづくりにつないでいければと思う。
- 井上 特別教室を使用する教科だけでなく、国・社・数なども別の教室で学習するのはありなのか。
- 教育長 現在、朝日中でも実際に行っている。空き教室があるので、英語の教室・社会の教室などのようにして使用している。他の学校でも同じようにしているところはある。
- 橋間 ワクワクする内容だった。施設整備の5つのポイントにうまくまとめられている。ソフト面もこれからどんどん議論していくべき。
- 海野 うちの子供が入れないのが残念だ。いい学校になりそうだ。町外でも空気神社のことをよく聞かれるようになった。空気神社のある町として環境配慮も考えられている。教科教室について、自分の子供は移動教室でグループや学習の形態が変わることで、気持ちのリセットされていい、と言っている。
- 五十嵐 子供たちは柔軟性があるので、すぐに慣れるだろう。心配なのは先生方だ。研修等で補ってほしい。
- 町長 職員は異動もあるので大変なこともあるだろう。
- 主幹 校長・教頭・教務主任会で検討している。次年度からソフト面の研修も本格的に行っていく。町教育研究所で保小中の連携を継続していく。
- 町長 全体的にしっかりまとめていただいている。教科教室は朝日中で既にやっているのなら、とも思えるが、自分たちのベースの部屋については検討を重ねてもらいたい。次回の会議では、基本構想・基本計画全体を見ていただく。
- 井上 P7について、国道沿いの土地買収についてどのようになっているか
- 課長 墓地、私有地など
- 井上 学校は安全なところだが、毎年事故が起こっている。2005年～2021年で8729人くら

い死亡（死亡または障害を負った子供の数）している。転落事故など同じような事案の繰り返しだそう。施設を新しくする時はチャンスだ。1～9年生まで一緒に生活する中で、何が危険か対策を講じてほしい。スポーツ振興センターの怪我に関するデータがあるが、安全面には活用されていない。ちょっとした工夫で回避できることもあると思う。それも踏まえて計画してほしい。

佐久間

資料4について説明

町 長

課長会議で、早めに動けるところは早くとの話があった。令和10年の開校を目指してできるだけ早く動いていただきたい。

五十嵐

建築期間を2年と見込んでいるが、建築材料が心配。業界の動向を注視して動いてほしい。

伊 藤

「(3) その他について」

準備委員会で廃校利用、跡地についても話題になった。これから検討していく。

本日から地域おこし協力隊の間地謙太さんが着任した。後日紹介。

4. 閉 会

以上協議し、午前14時50分に第2回朝日町総合教育会議の会議を閉じた。

町 長

教 育 長

調 製 職 員 佐久間 淳